

37歳 埼玉県議会議員

吉田よしのり

通信 第157号 2011年 秋冬号
新座市野寺2-8-48 (八石小学校となり)
電話 048-483-2777
FAX 048-483-2780
ホームページ <http://www.yoshiday.com>
メール saitama@yoshiday.com



【発行：民主党・無所属の会・県政へのご要望をお寄せ下さい！】

- 1974(昭和49)年7月27日、北海道生まれ(37才)。大阪府寝屋川市三井中央幼稚園、大阪市立新森小路小学校、西東京(旧保谷)市立青嵐中学校、板橋区立赤塚第三中学校、法政第一高校を経て、法政大学法学部を卒業。卒業後、野村證券㈱に入社。横浜、青森支店等にて資産管理、営業課にて勤務。勤務中は、ファイナンシャルプランナー資格、アナリスト・経済・資格等も取得。
- 2000年2月、新座市議会議員に史上最年少、25歳で、市政始まって以来の3,855票でトップ当選。
- 2003年4月、埼玉県議会議員選挙に16,598票で2位当選。2007年4月、トップにて再選。
- 2011年4月、無投票にて三期目当選。現在、無所属、民主党を中心とする第二会派の政策調査会長をつとめる。財政規律をしっかりと堅持し、今後のあるべき社会保障制度、教育制度について議論を展開している。
- 趣味は、水泳、ドライブ、野球観戦、登山、写真、お茶等。好きな言葉は「初心不可忘」「お前がやらずに誰がやる、今、やらずしていつできる」



3・11を乗り越えて、いち早い復旧・復興に全力投球！！

3月11日から8か月以上が経った今でも、まだまだ復旧とは程遠い状況です。

私自身、震災後すぐにボランティアに参加して以来、数回にわたって被災地を訪れ、ボランティアのみならず、議員としてできる限りのことをやってきましたが、まだまだ、復興どころか、復旧すら先が見えない状態が続いています。

10月に閉会した定例県議会でも、災害復旧費として、埼玉県としても予算計上しています。国が定めた、被災者生活再建支援法によれば、今回のような災害で被災された方は、その被災者に対し、住宅の被害程度や再建方法に応じて支援金を支給することになっており、埼玉県としても、そのための予算計上がなされ、可決、成立いたしました。

今回の震災では、その復興に、今後10年間で、総額約23兆円程度が必要と言われております。個人住民税は、2014年から5年間、年間500円の増税が打ち出されていますが、そもそも震災復興という一時的、緊急的な状況下に「増税」が相応しいのかも議論されています。

私自身も、年金制度や子ども手当制度のような、恒久的な施策に対し、必要があれば増税もやむを得ないと思いますが、震災復興という一時的なものに増税が果たして必要なのかどうか、慎重な議論がなされるべきだと考えています。

埼玉県としても今後、東北地方を中心とする



被災地への職員応援等、支援活動の実施のみならず、放射性物質の汚染による除染作業の実施、また、それに伴う放射性物質の汚泥の処理等々、課題は山積しています。

また、文部科学省が先ごろ発表した(放射性物質の)汚染マップによれば、新座市は概ね非常に低いレベルとなっていますが(県内でも秩父地域など、若干高めの地域も疎らに存在しています)、いち早く、市内の小・中学校の除染作業は完了しています。

埼玉県・新座市内情報！！

埼玉県や近隣自治体と協議や予算付けなどをしながら、市内でもいろいろな地域で整備を進めています。

志木駅前整備では、9月の定例市議会において設計関係の予算が審議されましたが、来年度・平成24年度、志木駅前ロータリーに大型の屋根が設置されることになりそうです。市内では現在、新座駅ロータリーにおいて大型の屋根が設置されており、雨の際でも便利に移動できますが、志木駅前ロータリーにも設置する見

込みです。現在、志木駅前ロータリー内の駐車場の一部に駐輪場が整備されていますが、駐輪場整備は今年度中に、そして、屋根の設置は来年度中に完了する見込みです。

また、ひばりヶ丘北口整備(西東京市)に関しては平成25年度中の完成を目指し、用地買収が進められています。また、ひばりヶ丘駅北口利用者の悲願とも言える駅のバリアフリー化を進めるに当たっては、まずは、駅前広場用地の買収を進めなくてはならない現状で、鋭意進められている所です。

整備にあたり、今年度中は75%の用地取得を目指すとしていますが、あくまでも土地所有者との合意が重要で、今後とも引き続き努力していただくよう注文してゆきます。

また、要望の強い市内集会所の建て替え等についても県からの補助金も活用しながら包められています。今後、栄地区の集会所、石神地区の集会所、野火止め地区の集会所が建て替えられる予定です。今後、老朽化や耐震化に備えて市内公共施設の建て替え需要が増す中、財政的課題も問題になってきそうです。

県政報告配布ボランティア大募集！！

吉田よしのり事務所では定期的に「吉田よしのり県政報告」を発行しています。毎月一回、ひばりヶ丘駅、志木駅、新座駅、朝霞台駅、東久留

米駅頭で配布していますが、それ以外にも市内の全地域を対象に戸別配布も行っています。「お金をかけない政治」を目指す上でも、この配布作業をボランティアして下さる方を大募集しています！

ご近所・100世帯程度でも構いません！お散歩ついでに、お住まいの丁目だけでも構いません！「少しでも協力できるよ！」という方がいらっしゃいましたら、是非！事務局にご連絡ください！

知事に新年度予算要望を提出！



定例議会の最終日、上田知事に対して新年度・平成24年度予算に対する要望書を提出いたしました。

とりわけ今回の要望書は、東日本大震災を受け、初めての新年度予算となるため、震災対策に重点を置いた予算要望となりました。「想定外」という言葉を使用しなくて済むような対策を多く盛り込むこととなりました。

防災関連の先進地である静岡県を、相当意識しながらの要望も盛り込みました。

また、県民の皆様から、放射性物質汚染に関する陳情・要望も非常に多かったことから、監視体制の強化や、食品に対する安全監視体制の強化なども盛り込むことといたしました。

新年度・平成24年度予算は、来年2月より始まる定例県議会にて徹底審議を予定しています。私も会派の政策責任者として、また、予算特別委員会の委員として審議する予定です。

こういった分野に力を入れてほしい、また、こういった箇所に予算付けして欲しいというご意見や、ご指摘、ご要望等ございましたら、お早めのご連絡をお待ちしています！

社会保障制度のこれから！

税と社会保障の一体改革が議論されています。県議会では多くの期間を財政関係の委員会に所属しており、また、幾つかの財政学会等にも参加し、財政問題について議論することが多くあります。常に感じるのは、時の政権や政府の思惑により、数年前より議論が繰り返される

のみで、なかなか決着が得られていない現状に終止符を打つ事がまず先決ではないでしょうか。

私なりに考えるポイントは4つです。

第一は、企業と家族によって支えられてきた社会保障を、どのような形にするのか、結論を出すべきと言う事です。アメリカ並みの、自己責任に重きを置いた制度にするのか、北欧を始めとした国や自治体によって支えられる制度にするかの選択をすべきと言う事です。また、制度そのものの議論も必要です。例えば、年金は保険制度なのか、それともセーフティーネットなのかと言ったような、制度そのものの性格についても、はっきりと定義する必要があるのではないのでしょうか。

第二は、今のような社会保険料によりまかなう制度を存続させるのか、それとも、税金によって、制度を維持するような形にするのかの選択です。社会保険料方式か、税方式か、とも言われていますが、今のような中途半端な形ではなく、税か、それとも保険料か、その議論を早く終結させるべきです。

第三は、制度の乱立を整理すべきだと言う事です。「日本の社会保障」と言っても、年金制度、健康保険制度、医療制度、介護保険制度、障害者保険制度など等、歴史とともに、それぞれの制度が、付け足しや、制度変更等、様々に変形されて今に至っています。一体改革を行うことを機に、一度整理すべきです。

最後は、やはり強いリーダーシップです。歴史的、制度的に、複雑に絡んだ制度を、国会では、党派を超えてしっかりと議論し、早急に結論を出すという強い政治力が必要だと考えています。

そして、そこには政治家のみならず、国民に多大な影響を与えているマスコミの役割も重要です。単に上辺や揚げ足を見つけては、面白おかしく批判するのではなく、丁寧に説明することも重要だと考えています。

震災現場で考えました・・・

幾つかの地域にボランティアに参加しましたが、ある、壊滅的な被害を受けた市場での話を伺う事が出来ました。

復興には約3000億円が必要とされていると言われ、そのうち9割は国や自治体が負担してくれるのですが、残りの300億ですら巨額でなかなか負担できない状況。そんな時に軒並みやって来たのが中国からの関係者らしいのです。多くの中国人関係者の名刺も見ることが出来ましたが、まさに、10年先を見越した中国人のすごさに驚きました。当然、金銭的な負担もしてくれると言う事なのですが、これからの、世界的な食糧問題を考えた時、また、直近でも「フード・ビジネス」と言われる問題を考えた時、単純に中国人に頼ることはどれだけ日本にとって危険なことが、考えさせられました。

吉田よしのり一行日記

- 9/9 県内各種団体からの要望ヒアリング他
- 9/10-11 陸上競技開会式、市内運動会他
- 9/12-15 県内各種団体からのヒアリング他
- 9/16 県議会・狭山茶問題に対する知事要望
- 9/17 第五中学校運動会、民主県連会議他
- 9/18-19 敬老の集い、民謡の会懇親会他
- 9/20 埼玉県社労士会との懇談、青年議員
- 9/22 県議会、議会運営委員会、本会議
- 9/23-24 環境経済政策学会研究大会
- 9/26 県議会議案調査、マニフェスト検証会
- 9/27 県議会・議案調査、議案説明他
- 9/28 県議会・議案調査、マニフェスト検証会
- 9/29-30 県議会本会議、本会議質疑
- 10/1-2 市内地域訪問、市民体育祭等
- 10/1-2 市内地域訪問、市民体育祭等
- 10/3 志木駅頭、県議会本会議等
- 10/4 新座駅頭、県議会本会議、政策調査
- 10/5 県議会・議会運営委員会、本会議
- 10/6 ひばりヶ丘駅頭、県議会・議案調査
- 10/7 県議会・企画財政委員会、幹事会
- 10/8 新座市民祭り、産業フェスティバル
- 10/9 市民民謡会式展、学会準備等
- 10/10 市内地域訪問、事務所来客対応等
- 10/11 都内会合、県議会・議案調査等
- 10/12 県議会・公社事業対策、政策調査
- 10/13 東久留米駅頭、老人クラブ大会他
- 10/14 県議会本会議、知事への予算要望
- 10/15 民主党埼玉県連会議ほか
- 10/16 新座ふれあいピック、地域訪問ほか
- 10/17 都内にて会合、埼玉市内講演会他
- 10/18 法政大学教授との打ち合わせ他
- 10/19 事務所来客対応、次期市議選会議
- 10/21 市内大気訪問、県議会打合せ他
- 10/22 日本財政学会研究大会
- 10/23 健康祭り、新座市茶道連盟ほか
- 10/24 JA埼玉中央会懇談会、県議会他
- 10/25 朝霞台駅頭、県内首長からの要望
- 10/26 市内地域訪問、都内にて打合せ他
- 10/27-28 県議会議案運営委員会視察
- 10/29 すきっぷたうん商店会屋台村他
- 10/30 日本平和学会研究大会
- 10/31 都議会議員団、埼玉大学教授面会
- 11/1 新座市市制施行記念式典ほか
- 11/2 市内地域訪問、埼玉大学打合せ他
- 11/3 新座市学童保育の会運動会他
- 11/4 県議会打ち合わせ会議、地域訪問
- 11/5 市内地域訪問、事務所来客対応他
- 11/7 県議会あり方検討幹事会、陳情受付
- 11/8 国会にて地下鉄大江戸線延伸要望
- 11/9-10 県議会・企画財政委員会視察